

「日本内視鏡外科学会」理事会議事録

会員各位

日本内視鏡外科学会

日 時：2009 年 12 月 3 日（木）9：00～12：00

会 場：京王プラザホテル（東京）

出席者：北島政樹（理事長）、小西文雄（会長）、森川康英（副会長）、伊熊健一郎、大島伸一、大橋秀一、北野正剛、木村泰三、黒川良望、白日高歩、谷川允彦、出沢明、万代恭嗣、東原英二、星合昊、松本純夫、森川利昭、渡邊昌彦（以上、理事）、清水信義（監事）、清崎浩一、住永佳久（以上、総会幹事）

委任状：加藤紘之、宮野武（以上、監事）

欠席者：土屋了介（理事）

1. 前回議事録の件

2009 年 4 月 9 日に開催された前回理事会の議事録について確認された。

2. 名誉会員・特別会員推戴の件

北島政樹理事長より、2008 年 9 月 1 日に開催された総会において推戴された下記の名誉会長・特別会員の推戴状授与式が、総会において執り行われることが報告された。

<名誉会長>

荒木 勤 東京リバーサイド病院／日本医科大学名誉教授

<特別会員>

愛甲 孝 鹿児島大学

跡見 裕 杏林大学医学部外科

池内 駿之 国立病院機構東京医療センター外科

塩崎 均 近畿大学医学部外科

嶋田 紘 労働者健康福祉機構本部

橋本 大定 埼玉医科大学総合医療センター外科

幕内 博康 東海大学医学部外科

安元 公正 産業医科大学第二外科

3. 庶務報告

万代恭嗣理事より前回総会報告後より今回までの会員の推移が下記の通り報告された。

<2008 年 8 月 1 日～2009 年 11 月 30 日>

①会員数（2009 年 11 月 30 日現在）10,063 名

内訳

名誉会員 19 名

特別会員	59 名
評議員	568 名
正会員	9,358 名
コメディカル会員	47 名
学生会員	5 名
賛助会員	7 社
◆新入会	853 名
◆退会	
本人申出	195 名
死亡	11 名

②物故者（敬称略）

武内 裕之	順天堂大学
安部 美寛	北里大学病院
片山 清文	国家公務員共済組合連合会平塚共済病院
佐藤 信博	岩手医科大学
柴田 稔	三島社会保険病院
新原 主計	広島市医師会運営・安芸市民病院
高橋 基夫	(医) 社団新日鐵室蘭総合病院
寺島 芳輝	東京慈恵会医科大学
端山 央理	日本医科大学附属病院
磨伊 正義	映寿会みらい病院
松井 芳文	清水厚生病院

4. 編集委員会報告

北島政樹主幹より、本年発行の第 14 巻の特集内容と論文採択率が下記の通り報告された（但し、下記の集計は 2009 年 11 月 1 日現在、2008 年 8 月～2009 年 9 月の編集会議にて審査されたものまでとなっている）。

1) 総投稿数 122 本

（原著 21，症例報告 78，手術手技 14，私の工夫 7，短報 1，その他 1）

2) 総採用数 76 本

（原著 8，症例報告 52，手術手技 9，私の工夫 6，その他 1）

3) 総返却数 21 本

（原著 2，症例報告 14，手術手技 3，私の工夫 1，その他 1）

4) 採用率 62.3%（総平均）

（原著 38.0%，症例報告 66.7%，手術手技 64.3%，私の工夫 85.7%）

5) 投稿（採用決定）から掲載までの平均期間 9～10 ヶ月

5. 倫理・渉外委員会報告

白日高歩委員長より利益相反について報告され、他学会の指針に準拠することで継続的に検討されることとなった。また北島理事長より新理事会構成後「利益相反管理に関する検討小委員会」を設置することが提議された。

6. 総務委員会報告

伊熊健一郎委員長より、女性医師支援センターよりの依頼に協力し、特別企画＜「平成 21 年度女子医学生、研修医等をサポートするための会」女性が内視鏡外科の分野に進む上での問題点と課題の提示＞を今総会期間中に実施することが報告された。

7. 教育委員会報告

黒川良望委員長より以下の通り報告された。

- ①新医療機器に関する本学会としての見解が提示され、承認された。
- ②本年の教育セミナー実施状況が報告された。
- ③「内視鏡下結紮・縫合手技講習会」を本年は計 10 回開催したことが報告された。
- ④公認研究会・後援講習会の公認・後援状況について報告された。
- ⑤用語集改定について、改訂作業を進めていることが報告された。
- ⑥「外科系医療技術修練の在り方に関する研究」について報告された。

8. 学術委員会報告

北野正剛委員長より、第 10 回アンケート調査について報告された。調査結果は学会誌第 15 巻 4 号に掲載される予定である。

また、「内視鏡的肥満治療法に関する三学会合同委員会」（日本肥満学会、日本消化器内視鏡学会、本学会）について、新たに 5 施設で内視鏡的胃内バルーン留置術および腹腔鏡下胃バンディング術が開始されたことが研究会で報告され、「NOTES に関する二学会合同委員会」（日本消化器内視鏡学会、本学会）の活動について第 3 回 NOTES 研究会が開催されたこと、臨床研究登録制度が開始されたこと、NOTES に関するアンケートの実施などが報告された。

9. 保険委員会報告

小西文雄委員長より、評議員へのアンケートを基に、外保連に 4 項目の新設の要望と 2 項目の改正、1 項目の特定保険医療材料の要望項目を提出したことが報告された。

10. 規約委員会報告

大島伸一委員長より、本学会定款の改定案が提示され、検討の結果、重要箇所について改訂することが承認された。改定案は評議員会に答申される。

主な改訂箇所は、

- ①事務所所在地を〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13 に変更した。
- ②会計年度を 10 月 1 日から翌年 9 月 30 日までに変更した。
- ③国際名誉会員を会員種別として新設した。

11. 国際委員会報告

万代恭嗣委員長より以下の通り報告された。

- ①IFSES 報告
- ②SAGES との Joint Symposium について報告された。
- ③国際名誉会員として以下の 3 名が推挙され、承認された。

Prof. Carlos A. Pellegrini (Washington 大学)

Prof. Jozsef Sandor (Simmelweis 大学)

Prof. Jacques Marescaux (Strasbourg 大学)

12. 広報委員会報告

出沢明委員長より、「News Letter」の発行状況について報告された。

13. ガイドライン委員会報告

谷川允彦委員長より、日本消化器病学会胆石症診療ガイドラインに対して、本学会ガイドラインとの齟齬に対し、記述に関する疑義を送付することが提案され、承認された。

14. 将来構想委員会報告

松本純夫委員長より法人化への移行についてワーキンググループでの検討結果が提示され、検討の結果、以下の通りの方針とすることになった。

- ①2010 年 10 月 1 日をもって法人へ移行する
- ②一般社団法人の全所得課税型とする
- ③任意団体と一般社団法人を並行運営する
- ④任意団体と一般社団法人の会計年度を 10 月 1 日～9 月 30 日とする

また、松本純夫委員長を中心に社団法人設立に向けての小委員会を設立し、顧問弁護士と委員の選定を行うこととなった。

15. 第三者評価委員会報告

森川康英委員長より、11 月 13 日に委員会を開催したことが報告され、委員会規約が提示され、承認された。

16. メディカル・チーム検討委員会報告

渡邊昌彦委員長より、11 月 4 日に委員会を開催したことが報告され、「内視鏡外科看護マニュアル」と「内視鏡下手術関連機器点検のガイドライン」に分け作成中であり、来年小冊子とする予定であることが報告された。

17. 医工学連携委員会報告

森川利昭委員長より以下の通り報告された。

- ①評議員に対するアンケート集計について報告された。
- ②日本医工ものづくりコモンズ第一回打合せ会に参加したことが報告された。
- ③日本医工ものづくりコモンズシンポジウムの開催に協力したことが報告された。

18. 技術認定制度委員会報告

木村泰三委員長より、技術認定制度について以下の通り報告された。

- ①2009 年 11 月 27 日に開催された委員会の議事録
- ②2009 年度の技術認定実施状況が報告された。

泌尿器科：2008 年度の応募総数は 156 名。

産婦人科：2008 年度の応募総数は 66 名。また、更新申請者は 27 名。

整形外科：2008 年度の応募総数は 31 名。JSES への申請者は 0 名。

消化器・一般外科：2009 年度の応募総数は 213 名、更新申請者は 215 名、申請延期 3 名。

呼吸器外科：新理事会体制に移行し認定制度実施について論議されている。

小児外科：2009 年度の応募総数は 11 名。

- ③泌尿器科、産婦人科領域の申請者について提示され、全員を技術認定取得者として承認することが承認された。

19. 日本医学会の件

北島政樹理事長（日本医学会評議員）より、2 月 25 日に開催された第 76 回日本医学会定例評議員会について報告された。

20. 大上賞の件

土屋了介大上賞選考委員長が欠席のため、北島理事長より本年度の受賞者が報告された。

宇山 一朗（藤田保健衛生大学医学部）

また、土屋委員長からの選考規約の変更が提示され、承認された。

21. 伊藤賞の件

東原英二伊藤賞選考委員長より、本年度の受賞者が報告された。授与式は昨年と同じく総会に行われる。

坂本 英至（名古屋第二赤十字病院外科）

開腹既往例に対する腹腔鏡下大腸切除術の検討

（日鏡外会誌 第 14 巻第 2 号）

また、選考内規が提示され、承認された。

22. カールストルツ賞の件

本年度の受賞者が小西文雄会長より報告された。授与式は総会で行われる。

1）小西 毅（癌研有明病院 消化器外科）

2）太田 啓明（倉敷成人病センター 産婦人科）

3）前村 公成（鹿児島大学腫瘍制御学消化器外科）

23. 第 22 回総会について

小西文雄会長より、第 22 回総会について、成功裏に運営されていることが報告された。

会長：小西 文雄（自治医科大学付属さいたま医療センター）

日程：2009 年 12 月 3 日（木）～5 日（土）

会場：京王プラザホテル（東京）

24. 第 23 回総会について

森川康英副会長より、第 23 回総会の準備状況について報告された。

会長：森川 康英（慶應義塾大学医学部小児外科）

日程：2010 年 10 月 18 日（月）～20 日（水）

会場：パシフィコ横浜（神奈川）

25. 第24回総会について

星合昊理事より、第24回総会の準備状況について報告された。

会長：星合 昊（近畿大学医学部産科婦人科学教室）

日程：2011年12月7日（水）～9日（金）

会場：大阪国際会議場／リーガロイヤルホテル（大阪）

26. 2008年度会計報告

星合昊財務委員長より、2008年度決算報告がなされ、承認された。

27. 会計監査報告

清水信義監事より、2008年度会計の監査報告がなされた。

28. 2010年度予算案について

星合昊財務委員長より、2010年度予算案の提示がなされ、承認された。

29. 新理事会構成について

前回理事会において決定された、以下の通りの新理事会構成を評議員会に答申する。

会 長	森川 康英	（慶應義塾大学）	小児外科
副会長	星合 昊	（近畿大学）	産科婦人科
理 事	伊熊健一郎	（健保連大阪中央病院）	産科婦人科
	大貫 恭正☆	（東京女子医科大学）	呼吸器外科
	小澤 壯治☆	（東海大学）	消化器・一般外科
	北野 正剛	（大分大学）	消化器・一般外科
	黒川 良望	（東北大学）	消化器・一般外科
	小西 文雄	（自治医科大学）	消化器・一般外科
	坂井 義治☆	（京都大学）	消化器・一般外科
	土屋 了介	（国立がんセンター）	呼吸器外科
	出沢 明	（帝京大学溝口病院）	整形外科
	徳村 弘実☆	（東北労災病院）	消化器・一般外科
	馬場 志郎☆	（北里大学）	泌尿器科
	万代 恭嗣	（社会保険中央総合病院）	消化器・一般外科
	松田 公志☆	（関西医科大学）	泌尿器科
	松本 純夫	（東京医療センター）	消化器・一般外科
	森川 利昭	（東京慈恵会医科大学）	呼吸器外科
	山下 裕一☆	（福岡大学）	消化器・一般外科
	若林 剛☆	（岩手医科大学）	消化器・一般外科
	渡邊 昌彦	（北里大学）	消化器・一般外科
監 事	大橋 秀一☆	（大阪中央病院）	消化器・一般外科
	木村 泰三☆	（富士宮市立病院）	消化器・一般外科

谷川 允彦☆（大阪医科大学） 消化器・一般外科
東原 英二☆（杏林大学） 泌尿器科

☆＝2010 年 1 月 1 日より新規就任予定の役員

30. 新評議員について

大橋秀一評議員選考委員長より、本年度に寄せられた評議員申請 45 名と選考結果が報告され、審議の結果、以下の 43 名が選出された。

浅川 恭行（東邦大学医療センター大橋病院産婦人科）
浅部 浩史（福岡大学外科学講座呼吸器乳腺/内分泌/小児外科）
稲木 紀幸（石川県立中央病院消化器外科）
薄井 信介（総合病院土浦協同病院）
内出 一郎（東邦大学医療センター大森病院産婦人科）
梅本 淳東（大宮総合病院）
梅本 雅彦（近畿大学医学部）
恵木 浩之（県立広島病院）
遠藤 俊輔（自治医科大学外科学講座（呼吸器））
岡部 寛（京都大学消化管外科）
沖津 宏（徳島赤十字病院外科）
長田 俊一（横浜市立みなと赤十字病院外科）
春日井 尚（昭和大学横浜市北部病院消化器センター）
金澤 旭宣（大阪赤十字病院消化管外科）
壁島 康郎（川崎市立川崎病院）
河岡 徹（宇部興産中央病院）
川崎健太郎（兵庫県立がんセンター消化器外科）
國崎 主税（横浜市立大学附属市民総合医療センター消化器病センター）
齊藤 修治（静岡県立静岡がんセンター）
沢田 茂樹（四国がんセンター）
七戸 俊明（北海道大学大学院腫瘍外科学分野）
下地 克正（沖縄メディカル病院）
鈴木 眞一（福島県立医科大学乳腺・内分泌・甲状腺外科）
鈴木 英之（日本医科大学武蔵小杉病院消化器病センター）
須藤 泰裕（医療法人社団協友会東大宮総合病院）
仙丸 直人（新日鉄室蘭総合病院）
田上 和夫（九州大学病院先端医工学診療部）
田中慶太郎（大阪医科大学一般・消化器外科）
千野 佳秀（第一東和会病院内視鏡外科センター）
寺倉 宏嗣（熊本赤十字病院）
土居 浩一（宮崎県立延岡病院）
中熊 正仁（東邦大学医療センター大森病院産婦人科）
永野 靖彦（横浜市立大学附属市民総合医療センター）
野中 誠（昭和大学藤が丘病院胸部外科）

蓮尾 公篤 (秦野赤十字病院)
廣瀬龍一郎 (北九州医療センター小児外科)
三井 一浩 (大崎市民病院)
宮平 工 (ハートライフ病院)
山崎 直哉 (長崎大学大学院腫瘍外科)
山本 淳 (医療法人同心会古賀総合病院)
湯沢 賢治 (国立病院機構水戸医療センター)
吉田 和弘 (岐阜大学大学院医学系研究科腫瘍制御学講座腫瘍外科学分野)
吉田 竜二 (東京女子医科大学第二外科)

31. 名誉会員・特別会員推戴の件

下記の評議員が名誉理事長・名誉会員・特別会員に推挙され、満場一致で承認された。

<名誉理事長>

北島 政樹 (国際医療福祉大学学長)

<名誉会員>

大島 伸一 (国立長寿医療センター総長)
加藤 紘之 (国家公務員共済組合連合会斗南病院院長)
清水 信義 (岡山大学副学長)
白日 高歩 (福西会病院院長)
宮野 武 (順天堂大学医学部付属練馬病院院長)

<特別会員>

兼松 隆之 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科移植・消化器外科)
藤村 昌樹 (第一東和会病院)
森田 純二 (木村内科・呼吸器科医院)
門田 守人 (大阪大学)
山本 明 (友仁会友仁山崎病院)

32. 第25回総会会長について

松本純夫理事が推挙され、全会一致で承認された。

松本純夫理事より挨拶があった。

33. その他

- ①北島政樹理事長より、山川達郎名誉会長から「A Pocket Atlas of Laparoscopic Surgery」の会員への配布について要望があったことが報告され、討議された。部数に限りがあること等から、胆道手術での技術認定取得者へ送付し、残部については事務局へ連絡のあった希望者へ送付することとなった。
- ②北野正剛理事より「Asian Journal of Endoscopic Surgery」の本契約を行うことが報告された。

2010 年 2 月 15 日

「日本内視鏡外科学会」総会議事録

会員各位

日本内視鏡外科学会

日時：2009 年 12 月 3 日（月）19：30～21：00

会場：京王プラザホテル（東京）

総会においても，理事会における報告事項並びに審議事項が変更・修正なく承認されたので，議事録は理事会議事録をもってあて，省略する．

以上

「日本内視鏡外科学会」技術認定合格者（泌尿器腹腔鏡）

清川 岳彦（神戸市立医療センター中央市民病院 泌尿器科）	松本 精宏（横浜労災病院泌尿器科）
島居 徹（筑波大学大学院人間総合科学研究科 泌尿器科）	甲田俊太郎（国立病院機構呉医療センター泌尿器 科）
石塚 修（信州大学医学部泌尿器科教室）	瀬島 健裕（鳥取大学医学部附属病院泌尿器科）
錦見 俊徳（名古屋第二赤十字病院泌尿器科）	渡辺 豊彦（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 泌尿器病態学）
青木 雅信（藤枝市立総合病院泌尿器科）	梅本 幸裕（名古屋市立大学大学院医学研究科腎・ 泌尿器科学分野）
横山 光彦（川崎医科大学泌尿器科）	龍治 修（済生会川口総合病院泌尿器科）
前田 雄司（金沢大学医学部泌尿器科学教室）	細木 茂（横浜労災病院泌尿器科）
久保田恵章（トヨタ記念病院泌尿器科）	竹澤 豊（伊勢崎市民病院医療局泌尿器科）
高尾 徹也（大阪大学医学部泌尿器科）	堀口 明男（防衛医科大学校泌尿器科学講座）
羽鳥 基明（群馬大学医学部附属病院泌尿器科）	岸川 英史（兵庫県立西宮病院泌尿器科）
石浦 嘉之（金沢医療センター泌尿器科）	山下真寿男（明石市立市民病院）
三宅 秀明（神戸大学大学院医学研究科腎泌尿器 科学分野）	原 一正（済生会熊本病院腎・泌尿器センター 同上）
渡井 至彦（名古屋第二赤十字病院移植外科）	真鍋 大輔（香川県立中央病院泌尿器科）
福森 知治（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエ ンス研究部泌尿器科）	竹中 皇（岡山赤十字病院泌尿器科）
鄭 則秀（市立豊中病院泌尿器科）	西田 剛（暁生会脳神経外科病院泌尿器科）
持田 淳一（日本大学医学部泌尿器科学系泌尿器 科学分野）	小原 航（岩手医科大学泌尿器科学講座）
原 章二（原泌尿器科病院）	奥村 和弘（天理よろづ相談所病院泌尿器科）
柳澤 良三（春日部中央総合病院泌尿器科）	長濱 寛二（北野病院泌尿器科）
栗田 豊（浜松医科大学医学部泌尿器科学教室）	関戸 哲利（筑波大学大学院人間総合科学研究科 腎泌尿器科学・男性機能科学）
高田 徳容（KKR 札幌医療センター泌尿器科）	竹原 俊幸（おがわクリニック）
小野 孝司（鳥取赤十字病院泌尿器科）	二宮 郁（国立病院機構四国がんセンター泌尿 器科）
高山 仁志（大阪大学医学部泌尿器科）	河野 真範（福井赤十字病院泌尿器科）
津川 昌也（岡山市立市民病院泌尿器科）	佐古 真一（岡山赤十字病院泌尿器科）
野々村祝夫（大阪大学医学部泌尿器科）	前田幸志郎（おがわクリニック）
大山 信雄（星ヶ丘厚生年金病院泌尿器科）	辻村 晃（大阪大学医学部泌尿器科）
望月 英樹（広島総合病院泌尿器科）	藤村 哲也（東京大学医学部泌尿器科学講座）
伊夫貴直和（大阪医科大学泌尿器科）	西尾 恭規（静岡県立総合病院）
村上 佳秀（徳島市民病院泌尿器科）	垣本 健一（大阪府立成人病センター泌尿器科）
吉井 慎一（久留米大学医学部泌尿器科学講座）	古武 彌嗣（大阪府立済生会茨木病院）
山本 雅一（財団法人田附興風会医学研究所北野 病院泌尿器科）	藤田 竜二（独立行政法人国立病院機構岩国医療 センター泌尿器科）
原田 浩（市立札幌病院腎臓移植外科）	

榎本 裕（東京大学医学部附属病院泌尿器科）
秋田 英俊（安城更正病院泌尿器科）

木下 秀文（関西医科大学枚方病院泌尿器科）

日本内視鏡外科学会技術認定合格者（産科婦人科）

西尾 永司（藤田保健衛生大学医学部産婦人科）
新屋敷 康（しんやしき産婦人科）
土屋 雄彦（東邦大学医療センター大森病院産婦人科）
平野 浩紀（高知赤十字病院産婦人科）
吉田 浩（横浜市立大学附属市民医療センター婦人科）
菊地 盤（順天堂大学医学部産婦人科）
北村 晋逸（名寄市立総合病院産婦人科）

保母るつ子（山王病院リプロダクションセンター）
荒金 太（熊本赤十字病院）
横井 猛（大阪大学医学部産科婦人科学教室）
太田 啓明（倉敷成人病センター産婦人科）
田嶋 公久（福井赤十字病院産婦人科）
山本 泰弘（東邦大学医療センター大橋病院第2産婦人科）
黒田 恵司（順天堂大学産婦人科）
徳嶺 辰彦（沖縄県立中部病院）